

総合教育会議での協議事項への対応状況等

1	総合教育会議での協議事項への対応状況.....	1
	(参考) 令和3年度ICT教育の推進.....	6
	新時代を拓く高校教育推進事業.....	10
	スマート専門高校推進事業.....	12
	地域産業を支える実学奨励事業.....	13
	夜間中学設置事業.....	14
	小中学校特別支援教育充実事業.....	15
	生徒指導関連事業.....	16
	三島田方地区及び浜松地区における特別支援学校の整備...	17
	スクールロイヤー活用事業.....	18
	「演劇の都」推進事業.....	19
	グローバル人材育成事業.....	21
	未来を切り拓く Dream 授業.....	22
2	「有徳の人」づくりに向けた重点取組方針に係る事業.....	23

1 総合教育会議での協議事項への対応状況

(1) ICTを活用した教育の推進

区分	事業名	担当課名	事業概要	R3 予算案 (千円)
○ P6	新規 GIGAスクールサポート 充実事業	教育政策課	<ul style="list-style-type: none"> ・ 低所得世帯の高校生貸与用タブレット端末、モバイルルータの整備 ・ 授業映像配信等に伴う補償金 ・ 学習管理システムの導入実証 	(2月補正) 282,000 36,800
○ P6	新時代の学びを支える 教育環境充実事業	教育政策課	<ul style="list-style-type: none"> ・ GIGAスクールサポーターの配置 ・ オンライン学習用のWeb会議システム (zoom) 	39,371
○ P6	学びを拡げるICT活 用事業	教育政策課	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県立学校へのICT支援員の派遣 	11,115
	学校情報化推進事業	教育政策課	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県立学校校務用パソコン更新及び校務効率化のためのシステム運用経費 	316,600
○ P6	ネット依存対策推進事 業	社会教育課	<ul style="list-style-type: none"> ・ Webシステムによるネット依存セルフチェックの促進 ・ 自然体験回復プログラムの実施 ・ ネット依存対策講演会の開催 	4,000

(2) 高等学校教育の在り方

区分	事業名	担当課名	事業概要	R3 予算案 (千円)
○ P10	新規 新時代を拓く高校教育 推進事業	高校教育課	・ 新しい時代の多様な学習ニーズに対応 するため、普通科改革、新学科等の具 現化、実学系学科における産学官連携 を進める	100,000
○ P12	新規 スマート専門高校推進 事業	高校教育課	・ 地域産業を支える職業人の育成のため、 職業系専門高校に最先端のデジタル 化に対応した産業教育装置の整備	(2月補正) 1,838,000
○ P19	新規 「演劇の都」推進事業	文化政策課	・ SPACを中核とした人材育成、観光・交 流の拡大、演劇活動の活発化等を進 め、「演劇の都」づくりを推進	25,300
○ P13	地域産業を支える実学 奨励事業	高校教育課	・ 最新設備の活用による実践的専門教育 の実施	60,000
	コミュニティ・スクー ル推進事業	高校教育課	・ 学校内外の教育力向上のため、家庭や 地域等とともに子供を育てていくとい う視点に立ち、地域住民等と学校が協 働する体制（コミュニティ・スクール 制度）を構築する	6,473

(3) 誰もが夢と希望を持ち社会の担い手となる教育の推進

区分	事業名	担当課名	事業概要	R3 予算案 (千円)
○ P14	新規 夜間中学設置事業	義務教育課	<ul style="list-style-type: none"> 新たな学びの場や学び直しの場を確保し、義務教育の機会を保障 有識者会議の開催、先進県の視察 	2,000
○ P15	新規 小中学校特別支援教育 充実事業	義務教育課	<ul style="list-style-type: none"> 小・中学校の通常学級への学習支援員の配置 	104,125
	新規 特別支援学校新型コロナ 対策業務サポート事業	特別支援教育課	<ul style="list-style-type: none"> 教員の負担軽減のため、特別支援学校に消毒作業などを行う支援スタッフを配置 	122,700
○ P16	新規 私立学校サポートス タッフ配置等事業費助 成	私学振興課	<ul style="list-style-type: none"> 私立高等学校等のスクールカウンセラー配置等に要する経費を助成 	20,400
	新規 SNS悩み相談窓口事 業（ひとり親支援）	こども家庭課	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の拡大の影響を受けているひとり親を支援するため、LINEによる相談窓口を開設 	9,400
	新規 子どもの居場所応援事 業費助成	こども家庭課	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの居場所づくり活動の促進のため、県民の寄附金を活用して、子どもの居場所づくりに取り組む団体等に助成 	14,800
○ P16	拡充 生徒指導等推進事業	高校教育課	<ul style="list-style-type: none"> スクールカウンセラーの配置 スクールソーシャルワーカーの配置 スクールソーシャルワーカーの増員 精神科医への相談体制整備等 	38,178
○ P17	拡充 特別支援学校管理運営	特別支援教育課	<ul style="list-style-type: none"> 特別支援学校の管理運営、スクールバスの運行を行う 伊豆の国特別支援学校、浜松みをつくし特別支援学校の開校 	1,722,000
	拡充 特別支援学校外部専門 員活用事業	特別支援教育課	<ul style="list-style-type: none"> 高等部卒業後の社会自立と生活自立を支援するため、就労促進専門員を配置し、障害特性に応じた進路を開拓する 就労促進専門員の雇用期間拡充 	27,300
	拡充 心のUDプラス事業	県民生活課	<ul style="list-style-type: none"> 障害のある人や外国人への対応を想定した「心のUDプラス実践講座」や小中学校等へのUD出前講座を実施するほか、「UD特派員」（県内大学生等）や有識者によりSNSを活用してUD事例を情報発信。 誹謗中傷や差別の解消を目的として、心のUDをより一層促進するための普及啓発・実践促進事業を実施（予算額の内数） 	11,500
○ P16	拡充 ハートフルサポート充 実事業	義務教育課	<ul style="list-style-type: none"> スクールカウンセラーの配置 スクールソーシャルワーカーの配置 	361,040

○
P18

区分	事業名	担当課名	事業概要	R3 予算案 (千円)
	スクールロイヤー活用 事業	義務教育課 高校教育課 特別支援教育課	<ul style="list-style-type: none"> 学校におけるいじめ等への対応のため、法務専門家への相談体制を構築し、学校の諸課題の早期解消、いじめ等の事案の未然防止に向けた取組等を推進 	4,533
	スクールネットパト ロール	高校教育課	<ul style="list-style-type: none"> インターネットを通じて行われるいじめ等の問題に対応するため、公立学校・私立学校へのスクールネットパトロールを実施 	2,000
	コミュニティ・スкуль 推進事業	義務教育課	<ul style="list-style-type: none"> 市町導入に向けた説明会・訪問等実施 運営委員研修の実施 コミュニティ・スクールディレクターの配置 	4,545
	コミュニティ・スкуль 推進事業	特別支援教育 課	<ul style="list-style-type: none"> 学校内外の教育力向上のため、家庭や地域等とともに子どもを育てていくという視点に立ち、地域住民等と学校が協働する体制（コミュニティ・スクール制度）を構築する 	3,310
	地域学校協働活動推進 事業	社会教育課	<ul style="list-style-type: none"> 地域学校協働本部の設置や放課後子供教室の実施促進 学校を核とした地域づくりを目指した体制整備 	43,950
	「しずおか寺子屋」推 進事業	社会教育課	<ul style="list-style-type: none"> 大学生等の地域人材を活用した「しずおか寺子屋」学習支援の推進 	4,640

(4) 未来を切り拓く多様な人材を育む教育の推進

区分	事業名	担当課名	事業概要	R3 予算案 (千円)
○ P10	新規 新時代を拓く高校教育 推進事業	高校教育課	・新しい時代の多様な学習ニーズに対応するため、普通科改革、新学科等の具現化、実学系学科における産学官連携を進める	100,000
○ P19	新規 「演劇の都」推進事業	文化政策課	・SPACを中核とした人材育成、観光・交流の拡大、演劇活動の活発化等を進め、「演劇の都」づくりを推進	25,300
○ P21	拡充 グローバル人材育成事業	教育政策課	・創設した基金を財源として、高校生等の海外留学への支援、海外インターンシップの実施等 ・海外インターンシップに普通科追加 ・教職員海外研修拡充 ・グローバルハイスクール指定校増加(3校から7校)	45,000
	青少年の国際交流推進事業	教育政策課	・日中青年代表交流発展事業の実施 ・モンゴル高校相互交流事業の実施 ・モンゴル教員相互派遣事業の実施	13,721
	しずおか型英語教育充実事業(小・中)	義務教育課	・小中学校で指導するALT資質向上研修 ・外部専門機関と連携した英語教育改善プランの推進	1,456
	世界にはばたく人材育成事業	高校教育課	・高校生の留学支援 ・国際競争力を身に付けたグローバルリーダーの育成 ・外部専門機関と連携した英語指導力向上事業	19,720
○ P22	未来を切り拓くDream授業(才徳兼備の人づくり推進事業内)	総合教育課	・自らの能力を更に伸ばすきっかけを与えるため、中学生を対象に一流の講師陣の講義等を実施	1,663
	未来を切り拓く多様な人材育成推進事業	大学課	・県内大学のグローバル化支援、外国人留学生の受入促進や滞在支援、日本人学生の海外留学促進、国際学生寮の整備等	99,900

(参考)

令和3年度 ICT教育の推進

県内均一の ICT 教育環境を実現することにより、教育の質の向上と機会の確保を図るため、ICT 教育をソフト・ハード両面から市町と連携した「オール静岡」で一体的に推進する。

表中のA～Gは次頁以降の関係事業等に対応

1 ICT教育に係るソフト・ハード一体的な推進

区分	今後の重点取組 (○:継続取組 ●:R3年度以降の取組)
機器の 効果的活用	ICTスキルに長けた「スーパー先生」による講義の共有・活用 ○ 「スーパー先生」が作成した教材や動画の収集と公開 ● オンライン教育における教材利用の円滑化(著作権法に基づく補償金制度活用)【A】 ○ 遠隔教育の研究
ハード整備	高校の端末整備方針を R3 年度中に決定 ○ BYOD(生徒個人が所有する端末活用)導入可否等の検討 県立学校の通信回線増強等 ○ 回線容量の増強、LBO の導入 ○ オンライン会議システム整備【B】 SINET(国の高速学術情報ネットワーク)活用検討 ● スーパーサイエンスハイスクール等の高校と大学との共同研究での活用 家庭通信環境への支援充実 ● 低所得世帯への貸与用タブレット端末・モバイルルータの整備【A】 ○ 奨学給付金受給世帯への通信費補助【C】 ○ 非常時における学校の端末の貸出規定整備
人的支援	ICT 機器の活用を支援する人材の配置 ● ICT 人材(教員)の学校現場への適正な配置 ○ ICT 支援員による技術支援【D】 ○ GIGA スクールサポーターの活用【B】
市町支援	○ 県 ICT 教育推進協議会での市町との情報共有、質の向上
個別最適化 された学習	○ 指定校での民間企業と連携した AI 教材の実証実験【A】 ● 学習管理システム(LMS)の導入検討【A】
Society5.0 に対応した 教員の育成	● 教員育成指標の改訂(R4年度)に向けた検討 ○ ICT 活用に係る研修の実施【F】 1人1台端末活用のための研修、ICTを活用した授業力向上のための研修 等 ○ eラーニングの活用

2 ICTモラル・リテラシー、ネット依存対策の充実

○ICTモラル・ リテラシーの 涵養	・ SNS 上での新型コロナウイルス感染症に対する誹謗中傷をはじめ、インターネットに関する ICT モラル・リテラシーについて、教職員への研修等を通じて、子供たちへの指導の充実を図る。
○ネット依存対 策の体制確立 【E】	本県ならではのネット依存対策の流れを構築 ・ Web システムによるセルフチェックを促進 ・ 低年齢時(小中学生)からの取組として児童生徒を対象にした自然体験回復プログラムの実施 ・ 相談機関・医療機関との連携強化や事例集の作成、新たな層に対する周知啓発など、対策の充実を図る。

- 全体のロードマップ「学校教育情報化推進計画」の策定
- 体制強化・組織横断の一体的取組【G】

◇関係事業等

(単位：千円)

項目	事業名			R3 当初 予算案	
【A】	GIGA スクールサポート充実事業(新規)			36,800 (R2.2 補正 282,000)	
	区 分	内 容	予 算 額		
			R2.2 月		R3 当初
	タブレット 端末等	低所得世帯の高校生等に貸与 するためのタブレット端末及 びモバイルルータの整備 対象 全県立高校、 特別支援学校高等部	282,000		—
	公衆送信 補償金	授業映像配信等における著作 物利用に伴う補償金 対象 全県立学校	—		28,800
学習管理 システム	学習管理システムの導入実証 等 対象 県立学校 20 校	—	8,000		
	計		282,000	36,800	
【B】	新時代の学びを支える教育環境充実事業			39,371	
	区 分		R3 当初		
	web 会議システムライセンス 対象 全県立学校		1,708		
	GIGA スクールサポーターの配置 ・学習用 ICT 機器のトラブル対応、運用相談 対象 全県立学校		37,663		
	計		39,371		
【C】	高等学校等奨学事業 うち奨学給付金受給世帯への通信費補助 (10 千円/月)			652,062 の内数	
【D】	学びを拡げる ICT 活用事業			11,115	
	区 分		R3 当初		
	ICT 支援員の派遣 ・ ICT を活用した授業への技術的支援・助言 対象 前年度に機器整備した県立学校 57 校		11,115		
	計		11,115		
【E】	ネット依存対策推進事業			4,000	
	区 分	内 容	R3 当初		
	スクリーニング テスト	Web システム管理・運用 ・ Web システムを活用したセルフチ ェックの促進	1,060		
	講演会・ 事例集作成	ネット依存対策講演会開催	737		
	自然体験回復 プログラム等	「つながりキャンプ」開催 ・ 小中学生 15 人、1 泊 2 日×3 回	2,203		
	計		4,000		

【F】ICT 活用に係る教職員研修

児童生徒の情報活用能力の育成を図り、授業や校務にコンピュータ等の情報手段が一層活用されるよう、教職員研修を実施。

ICT 機器に関する知識・操作の習得、活用方法		
ア ICT 活用研修－授業改善に向けた ICT 活用－【R3 新規】	ICT を活用する意欲を高める研修 機器の接続方法・基本的な使い方（大きく映す等）、講義など	基礎
イ ICT 活用研修Ⅰ－効果的に提示する－	主にプロジェクトを活用するための機器操作研修 機器の接続方法・実物投影機等の操作体験等の実習、講義など	基礎
ウ ICT 活用研修Ⅱ－タブレット端末の活用－	主にタブレット端末を活用するための機器操作研修 タブレット端末の基本操作・アプリケーションの紹介と操作体験の実習、講義など	基礎 発展
エ 情報セキュリティ入門研修	情報セキュリティの知識を深めるための研修 個人情報適切な取扱方法や自校で取り組める対策などの講義	基礎 発展
オ 新しい時代に向けた ICT 活用研修	クラウドサービスなど先端技術を活用するための体験型研修 授業・校務に ICT を活用した世界の先進事例紹介、最新アプリケーションを体験する実習など	発展
ICT を活用した授業力向上		
カ ICT 活用授業力向上研修（高校・特別支援学校）	高等学校・特別支援学校教員向け ICT 機器を活用した授業研修 公開授業参観、アクティブラーニングでの ICT の効果的活用方法や授業改善のポイントについての講義など （前年度に ICT 機器が整備された学校の教職員を対象とする）	発展
キ 小中学校における GIGA スクールサポート研修【R3 新規】	GIGA スクール構想による 1 人 1 台端末導入に対応するための研修 端末の授業での活用方法、ICT モラル・リテラシーについての講義など （R5 年度までの 3 年計画。初年度は「導入」がテーマ。）	発展
ク GIGA スクール構想と ICT 機器を活用した授業改善実践研修【R3 新規】	クラウド・ICT 機器を活用した授業改善に係る知識・技能を習得する研修 「主体的・対話的で深い学び」の実現のための授業での具体的な機器等の活用方法など	基礎 発展
プログラミング教育		
ケ 小中学校における情報活用能力の育成－プログラミング教育－	小中学校教員向けプログラミング教育指導の研修 代表校による実践発表、プログラミング教育の効果的な方法等の講義、演習など	発展

※校種の記載がないものは全校種（小・中・高・特）対象。

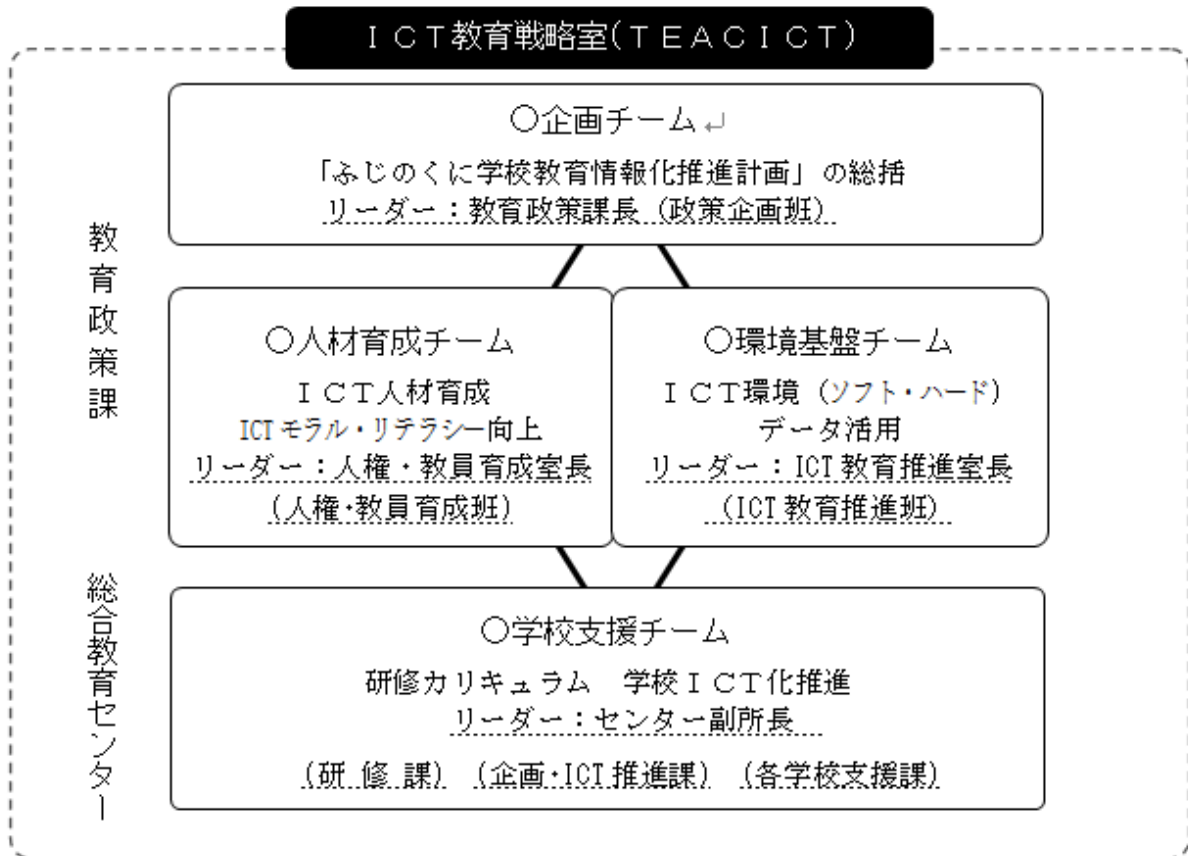
教職員の研修は任命権者が行うこととなっているため、県内の公立学校の教職員に対する研修は県が行っている。

※受講者は終了後、所属する学校で校内研修を行い、教職員に研修内容を伝達。

※その他、初任者研修、新任校長研修など様々な研修の中で、情報教育に関する講義等を実施。
また、e ラーニングシステムも活用して Google 等のアプリケーションの使い方を学ぶ研修を実施。

【G】ICT教育戦略室（TEACICT・ティークト）の体制強化

第1回総合教育会議の意見を踏まえ、ICT教育に関する施策を一体的かつ強力に推進するために令和2年8月に設置したICT教育戦略室を、令和3年度は新たに人材育成を加えた4チーム体制とし、それぞれが有機的に連携した実効性の高い施策展開を図る。



(参考)

新時代を拓く高校教育推進事業

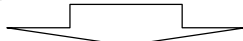
(高校教育課)

1 事業目的

新しい時代に対応した魅力ある高等学校を実現するため、普通科改革、新学科等の具現化、実学系学科の産学官連携等を進める。

2 概要

- 高等学校は中学校を卒業した生徒の多くが進学する一方で、高校生の能力、適性、興味・関心、進路等が多様化しており、高等学校が対応すべき教育上の課題が複雑化している。
- 少子高齢化、就業構造の変化、グローバル化、技術革新の急速な進展による Society5.0 の到来など、高等学校を取り巻く状況が激変している。

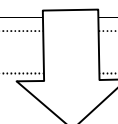


このような新しい時代に対応した魅力ある高等学校を実現するため、「新時代を拓く高校教育推進事業」を実施

3 現状と課題

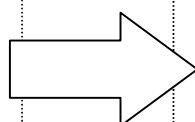
《教育再生実行会議、中央教育審議会答申(国)》

区分	方向性
普通教科	文系・理系の類型に関わらず共通科目をバランスよく学び探究
学際領域	高等教育機関、国際機関等の教育資源を活用しながら領域横断的に学び探究
地域社会	地域社会の様々な教育資源を活用しながら教科横断的に学び探究



《本県の取組》

- 魅力ある学校づくり推進事業の成果
- 演劇科等の新学科の研究成果
- 新学習指導要領等の実施 等



- ・ 普通科改革
 - ・ 新学科等の具現化
 - ・ 実学系学科の産学官連携
- を進める必要性

4 対応

区分	対応
普通科 新学科	《オンリーワン・ハイスクール》 既存普通科の改革 新学科等の具現化
実学系 学科	《プロフェッショナルへの道》 産学官一体の共同体制の構築と実践

R3	R4	R5	R6～
県：高校改革の具現化・探究			●新学科等
国：高校改革			
県：産学官一体の実学推進			

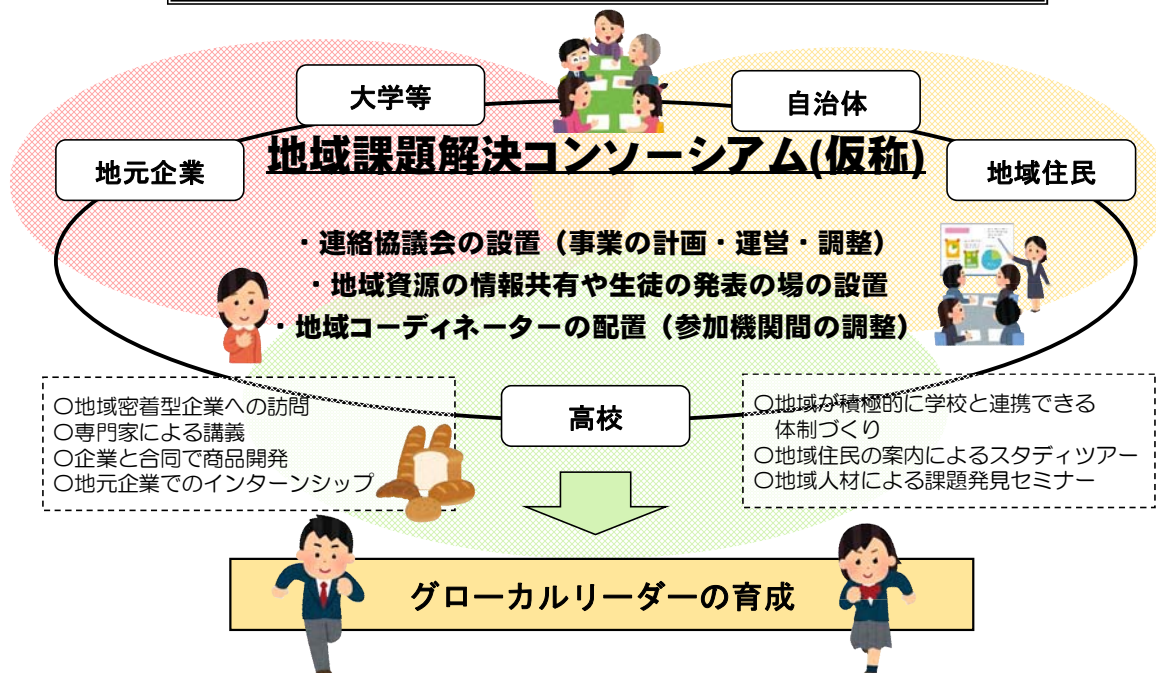
5 R3事業概要

(単位：千円)

区分	内容	R3 当初 予算案	
オンリーワン・ハイスクール	イノベーション ハイスクール	文系・理系をバランスよく学ぶリベラルアーツの推進 ・外部機関と連携した学習、教育課程の研究 ・外部人材を活用した研修・研究 ほか	14,000
	アカデミック ハイスクール	学際的・領域横断的な新たな社会課題の探究 (SDGs 等) ・コンソーシアムの構築、専門機関と連携した研究 ・外部人材、外部施設を活用した研修・研究 ほか	19,000
	グローバル ハイスクール	地域協働による地域社会の課題解決に向けた探究 ・コンソーシアムの構築、地元企業と連携した研究 ・企業見学、外部人材を活用した研究 ほか	22,000
	フューチャー ハイスクール	過疎地域等の小規模校の地域に開かれた学校づくり ・多様な社会資源を活用した個別学習の研究 ・ICT支援員の配置、授業支援ソフトの活用 ほか	9,000
	運営指導委員会	有識者による指定校の選定・評価	1,000
	小 計		65,000
プロフェッショナルへの道	未来への スペシャリスト 育成	産業界・大学連携による技術・技能習得 ・高度技術者や研究者の招聘 ・企業実習及び商品開発等の取組 ほか	23,500
	パワーアップ チャレンジ プログラム	他県高校生との競い合いによる技術向上 ・ものづくり大会、学会等への参加支援 ほか	5,000
	実学チャレンジ フェスタ	実学高校の技術・技能を小中学生に発信 ・連携企業との出展、研究内容の発表 ほか	6,500
	小 計		35,000
計		100,000	

【オンリーワン・ハイスクール】グローバルハイスクールの実践内容(想定)

コンソーシアムを中心とした地域課題解決の探究・研究



(参考)

スマート専門高校推進事業

(高校教育課)

1 事業目的

農業や工業等の職業系専門高校における、ウィズコロナ・ポストコロナ社会、技術革新やデジタルトランスフォーメーションを見据えたデジタル化対応産業教育装置の整備を行い、社会の第一線で活躍できる専門的職業人を育成する。

2 事業概要

新型コロナウイルス感染症に係る国の経済対策令和2年度第3次補正において、職業教育を主とする専門学科等を設置している高等学校に対して、デジタル化対応産業教育装置の整備に必要な経費が措置されることから、農業、工業等の専門学科及び総合学科を対象にデジタル化に対応した設備の整備を行う。

(R2.2 補正予算額 1,838,000 千円 (全額繰越))

学科	主な設備	整備金額 (千円)	備考
農業	自動温室環境制御装置	250,900	R2 国第3次補正による新規事業 ・既存設備の更新 19校 ・最新設備の導入 13校
工業	ロボット実習装置	814,600	
商業	プレゼンテーション実習装置	240,000	
水産	航海実習シミュレーター	85,300	
家庭	アパレルCAD実習装置	20,000	
福祉	デジタル介護記録等実習装置	60,000	
総合学科	自動温室環境制御装置 3Dプリンタ プレゼンテーション実習装置	367,200	
		1,838,000	

(参考)

地域産業を支える実学奨励事業

(高校教育課)

1 事業目的

社会の変化に柔軟にかつ主体的に対応できる能力と、産業界で必要となる高度な知識・技能を身に付け、社会の第一線で活躍できる専門的職業人の育成を図る。

2 事業概要

区 分	内 容																																									
実学高度化 推進事業 (R3当初予算案 60,000 千円)	<ul style="list-style-type: none">・新しい技術と乖離した実学系専門高校の設備の現状を改善・最新設備の活用による、より実践的な専門教育の実施・専門的職業の育成 整備校 12 校（既存設備の更新 8 校・最新設備の導入 4 校）																																									
	<table border="1"><thead><tr><th>学校名</th><th>設備名</th><th>用 途</th></tr></thead><tbody><tr><td>御殿場</td><td>調理実習機器</td><td>調理実習</td></tr><tr><td>吉原工業</td><td>立フライス盤（工作機）</td><td>金属加工</td></tr><tr><td rowspan="2">富士宮東</td><td>患者移送器具（リクライニング車椅子）</td><td rowspan="2">介護実習</td></tr><tr><td>患者移送器具（電動車椅子）</td></tr><tr><td>静岡農業</td><td>高所作業機（庭園管理用機械）</td><td>造園技術</td></tr><tr><td>科学技術</td><td>基板加工機</td><td>電子基盤の加工</td></tr><tr><td>焼津水産</td><td>ドラフターセット（製図機器）</td><td>製図技術</td></tr><tr><td>藤枝北</td><td>食品加工室冷蔵庫（冷蔵・冷凍装置）</td><td>食品加工技術</td></tr><tr><td>島田工業</td><td>測量機器</td><td>測量技術</td></tr><tr><td>小笠</td><td>パンミキサー</td><td>食品加工技術</td></tr><tr><td>遠江総合</td><td>スーパーオープン（加熱機）</td><td>食品加工技術</td></tr><tr><td rowspan="2">磐田北</td><td>患者移送器具（車椅子）</td><td rowspan="2">介護実習</td></tr><tr><td>ベッド及びマットレス（ベッド）</td></tr><tr><td>浜松工業</td><td>測量機器</td><td>測量技術</td></tr></tbody></table>	学校名	設備名	用 途	御殿場	調理実習機器	調理実習	吉原工業	立フライス盤（工作機）	金属加工	富士宮東	患者移送器具（リクライニング車椅子）	介護実習	患者移送器具（電動車椅子）	静岡農業	高所作業機（庭園管理用機械）	造園技術	科学技術	基板加工機	電子基盤の加工	焼津水産	ドラフターセット（製図機器）	製図技術	藤枝北	食品加工室冷蔵庫（冷蔵・冷凍装置）	食品加工技術	島田工業	測量機器	測量技術	小笠	パンミキサー	食品加工技術	遠江総合	スーパーオープン（加熱機）	食品加工技術	磐田北	患者移送器具（車椅子）	介護実習	ベッド及びマットレス（ベッド）	浜松工業	測量機器	測量技術
	学校名	設備名	用 途																																							
	御殿場	調理実習機器	調理実習																																							
	吉原工業	立フライス盤（工作機）	金属加工																																							
	富士宮東	患者移送器具（リクライニング車椅子）	介護実習																																							
		患者移送器具（電動車椅子）																																								
	静岡農業	高所作業機（庭園管理用機械）	造園技術																																							
	科学技術	基板加工機	電子基盤の加工																																							
	焼津水産	ドラフターセット（製図機器）	製図技術																																							
	藤枝北	食品加工室冷蔵庫（冷蔵・冷凍装置）	食品加工技術																																							
	島田工業	測量機器	測量技術																																							
	小笠	パンミキサー	食品加工技術																																							
	遠江総合	スーパーオープン（加熱機）	食品加工技術																																							
	磐田北	患者移送器具（車椅子）	介護実習																																							
ベッド及びマットレス（ベッド）																																										
浜松工業	測量機器	測量技術																																								

(参考)

夜間中学設置事業

(義務教育課)

1 事業目的

誰もが学び、活躍することのできる「ふじのくに」を形成するため、新たな学びの場、学び直しの場を確保し、全ての在住者に義務教育の機会を確保する「静岡県立夜間中学（ナイト・スクール・プログラム）」を設置する。

(参考) 夜間中学の概要

「教育機会の確保に関する基本方針」(H29.3 文部科学大臣)に基づき、夜間中学が各都道府県に少なくとも1つは設置されるよう取組が進められている。

(R3.4時点 13都府県に37校設置(予定))

区 分	内 容
対 象	・様々な理由により義務教育を修了できなかった人 ・不登校のためにほとんど学校に通えなかった人 ・本国で義務教育を修了していない外国籍の人 等
教授法	教員免許を持つ公立中学校教員による授業
全課程修了による資格	中学校卒業資格

2 R3事業概要

(単位：千円)

区 分	内 容	R3当初 予算案
有識者会議	有識者会議の開催 ・基本方針、運営方針の協議	2,000
市町等連携	市町等調整及び住民説明会の開催	
研究・視察	先進県の視察等 ・先進県視察、設置候補地視察等	

3 夜間中学の構想概要

区 分	内 容
設 置 者	県
開 校 目 途	令和5年4月(予定)
設 置 校 数	今後決定
設 置 場 所	
スケジュール	令和3年度 夜間中学の設置に向けた基本方針の策定・公表 令和5年4月 開校(予定)

(参考)

小中学校特別支援教育充実事業

(義務教育課)

1 事業目的

小中学校の通常学級に学習支援員を配置し、さらに特別支援学級担任への研修を実施することによりきめ細かい指導・支援及び質の高い教育を実践する。

2 事業概要

(単位：千円)

区 分	内 容	R3 当初 予算案
学習支援員の配置	きめ細かな学習指導の支援	103,946
特別支援教育新任担当 教員研修	新任の特別支援学級担任が、教育課程編成や指導方法について理解し、授業力実践力を身に着けるための研修	179
	計	104,125

<学習支援員の配置計画>

区 分	内 容
配置計画	<ul style="list-style-type: none">・特別な教育的支援を要する児童生徒が通常学級に在籍する小中学校に配置・週 20 時間・年 35 週 (700 時間)

(参考)

生徒指導関連事業

(義務教育課・高校教育課・私学振興課)

1 事業目的

いじめ、不登校等の早期解決を図るため、きめ細かな相談体制や支援体制を確立する。

2 事業概要

(単位：千円)

区分	内容	R3 当初 予算案
ハートフル サポート 充実事業 (義務教育課)	対象 公立小中学校及び特別支援学校 ・スクールカウンセラーの配置 336 人工 ・スクールソーシャルワーカーの配置 66 人工 (全市町) ・不登校未然防止のための調査研究 ・生徒指導上の諸課題対策会議の開催等	361,040
生徒指導等 推進事業(高校) (高校教育課)	対象 県立高校 ・スクールカウンセラーによる広域相談体制構築 25人工 ・スクールソーシャルワーカーによる広域相談体制構築 6人工 ・学校支援心理アドバイザーによる巡回相談 8人工 ・いじめ問題等対策連絡協議会の設置運営 ・精神科医への相談体制の整備 ほか	38,178
私立学校サポート スタッフ配置等 事業費助成 (スクールカウ ンセラー等配置分) (私学振興課)	対象 私立小中高校及び特別支援学校 (34 校) ・スクールカウンセラー及びスクールソーシャル ワーカーの配置 ・不登校児童生徒の学習機会の確保支援	20,400
	計	419,618

(参考)

三島田方地区及び浜松地区における特別支援学校の整備

(特別支援教育課)

特別支援学校の狭隘化解消と児童生徒の通学負担軽減のため、令和3年4月、三島田方地区及び浜松地区に新たな特別支援学校を開校する予定である。

1 概要

区分	三島田方地区	浜松地区
名称	静岡県立伊豆の国特別支援学校	静岡県立浜松みをつくし特別支援学校
対象	知的単一・知的重複	知的単一・知的重複
設置学部	小学部・中学部・高等部	小学部・中学部・高等部
設置場所	東部特別支援学校移転跡地 (伊豆の国市寺家)	気賀高等学校跡地 (浜松市北区細江町広岡)
整備手法	新築	長寿命化改修・一部新築
通学区域	<ul style="list-style-type: none">・三島市、伊豆市、伊豆の国市、函南町の全域・沼津市のうち、静浦中学校区、大平中学校区、長井崎中学校区、戸田中学校区	<ul style="list-style-type: none">・浜松市北区の全域・浜松市西区のうち湖東中学校区、庄内中学校区・浜松市中区のうち萩丘地区・浜松市東区のうち積志中学校区(小中学部のみ)・浜松市浜北区のうち亀玉小学校区
設置規模	150人程度	230人程度
校章		

2 現在の状況

伊豆の国特別支援学校



浜松みをつくし特別支援学校



(参考)

スクールロイヤー活用事業

(義務教育課・高校教育課・特別支援教育課)

1 事業目的

学校におけるいじめ等への対応のため、法務専門家への相談体制を構築し、学校の諸課題の早期解消、いじめ等の事案の未然防止に向けた取組等を充実する。

2 事業概要

(単位：千円)

区 分		内 容	R3 当初 予算案
小・中学校 (義務教育課)	法律相談 体制整備	法律相談の実施 ・対象：市町教育委員会、 小・中学校 ・回数：33市町×2回	1,737
	いじめ 予防研修	法的側面からのいじめ予防研修 ・対象：各教育事務所 ・回数：2か所×1回	48
	法令対応 の徹底	いじめ防止対策に対する助言 ・対象：各教育事務所 ・回数：2か所×1回	48
	計		1,833
高等学校 (高校教育課) 特別支援学校 (特別支援教育課)	法律相談 体制整備	法律相談の実施 ・対象：高校、特別支援学校 ・回数：高校3地区×2件×15回 特支3地区×2件×7回	1,584
	いじめ 予防研修	法的側面からのいじめ予防研修 ・対象：高校 ・回数：10地区×2回	448
	法令対応 の徹底	いじめ防止対策に対する助言 ・対象：高校、特別支援学校 ・回数：高校10地区×2回 特支1か所×2回	668
	計		2,700
合計			4,533

(参考)

「演劇の都」推進事業

(文化政策課)

1 事業目的

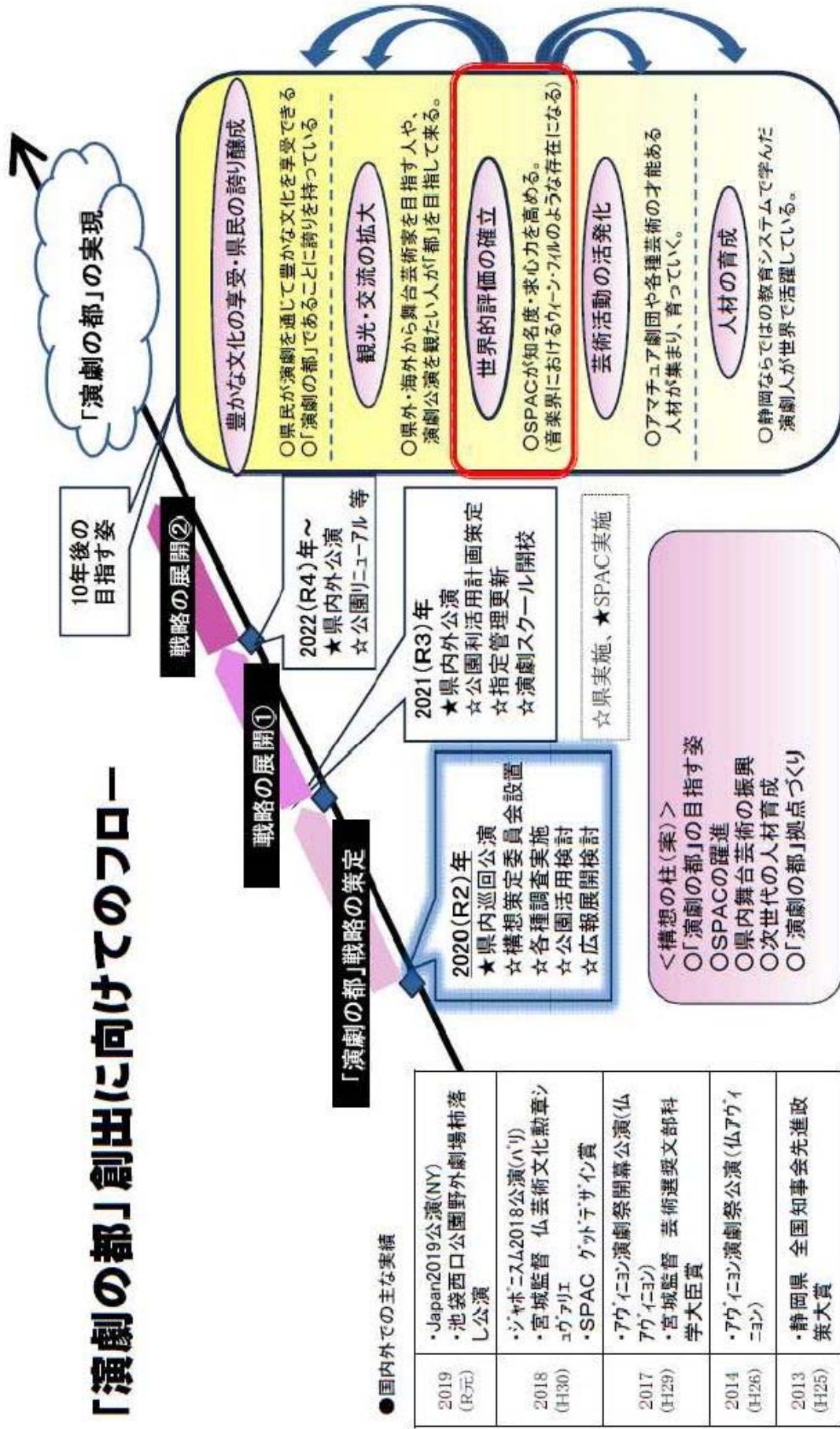
本県発の「演劇の都」づくりを通じた感性豊かな地域社会を形成するため、世界クラスの文化資源であるSPACを中核に、その資源を最大限活用した人材の育成や、観光・交流の拡大、演劇活動の活発化等を推進する。

2 事業概要

(単位：千円)

区 分	内 容	R3 当初 予算案
演劇スクール(新規)	将来の「演劇の都」を担える意欲を持ち感性豊かな人材を1年間で養成 対象：演劇人材を目指す高校生 内容：週数回のクラブ形式で実施 (演劇に関する講義、SPACの稽古・制作過程体験、合宿や舞台創作発表 ほか) 場所：静岡県舞台芸術公園 ほか ※「SPAC演劇アカデミー」と呼称予定 ※県立高校の演劇専門教育の実践的研究を併せて行う (R3～R5)	17,320
舞台芸術公園の拠点化	・「演劇の都」の拠点となる舞台芸術公園の活用策の検討	3,900
広報発信 ほか	・県内外への広報展開 ・「演劇の都」構想委員会の運営	4,080
	計	25,300

「演劇の都」創出に向けてのフロー



(参考)

グローバル人材育成事業

(教育政策課・高校教育課)

1 事業目的

県拠出金及び寄附金により創設した「ふじのくにグローバル人材育成基金」を活用し、国内外で活躍できるグローバル人材を育成する。

2 事業概要

(単位：人・千円)

区分		概要		R3 人数	R3当初 予算案	
国際感覚豊かな人材の育成	海外体験促進	長期留学	海外の教育機関等で語学などの専門分野の留学を体験 【期間】1年程度【上限】300千円	5	11,500	
		大学連携 企画留学	県内大学と連携して、大学が実施する各種留学・語学研修等に参加 【期間】1週間以上1か月程度未満【上限】300千円	11		
		短期留学	企画留学	学校、市町、NPO等の民間が実施する語学研修、ボランティア活動等に参加 【期間】1週間以上1か月程度未満 【上限】300千円		24
			静岡県 関連事業留学	県及び県教委が主催、共催、後援又は募集している事業に静岡県代表として参加 【上限】100千円		
	教職員の 海外研修	本人企画	教職員が海外での教育機関等で専門分野や現代的な課題の研究等を実施 【期間】1週間以上1か月程度未満 【上限】500千円	17	3,000	
		県企画	「小学校英語対応海外研修」として、小学校教員の英会話力向上、異文化や共生教育への理解に向けた語学研修を実施 【期間】1週間以上1か月程度未満		3,000	
	グローバル ハイスクール 研究指定	学校の特徴を生かした課題研究を中心に、海外の大学や研修機関等と連携してフィールドワーク等を実施する学校を指定 【指定期間】2年程度【上限】3,000千円		140 (7校分)	17,000	
	「ものづくり県」の 次代を担う人材の育成	海外 インターン シップ	普通科	県内企業の海外工場における就労体験等を実施 【対象】専門高校等の生徒 【期間】国内(2日間) 海外就労体験(3泊4日) 【県実施】全額県負担	48	3,000
			専門学科等			6,000
		ものづくり等 の世界大会 参加	ロボット競技等のものづくりに関する世界大会へ参加 【対象】専門高校等の生徒 【上限】300千円(国内開催は100千円)		5	1,500
合 計				250	45,000	

(参考)

未来を切り拓く Dream 授業

(総合教育局 総合教育課)

1 要 旨

日常生活で触れる機会の少ない一流の講師陣の講義を提供し、学校では学ぶことのできない教養を身に付け、講師の人間性等に触れるとともに、お互いに刺激し合える仲間をつくることで、子供たちが自らの価値を認識し、自らの能力を更に伸ばすきっかけを与える。

2 令和3年度開催計画 (令和3年度当初予算案 1,663千円)

日 程	8月17日(火)～8月20日(金)(3泊4日) 6月中旬募集開始
場 所	静岡県総合教育センター(掛川市)
対 象	県内の中学1・2年生30人
参加費	無料(往復交通費除く)
内 容	講義、外国人留学生・ALT・国際交流員との交流、施設外での体験学習、SPAC俳優による表現指導、グループディスカッション・発表 ほか

3 令和2年度実施状況

- ・「未来を切り拓く Dream 授業」を8月に開催する計画であったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、県内中学校における夏休みの短縮が見込まれたこと等から、令和2年度の開催を中止した。
- ・なお、令和2年度は、過去の受講者のフォローアップ調査を行うとともに、その調査結果を含めた過去2回の実績を取りまとめた資料を作成し、令和3年度の募集に当たり各学校へ配布する。

<フォローアップ調査結果の概要>

- ・参加者から、何事にも全力で取り組んだり、多角的に物事を考えたりするようになったとの回答のほか、保護者から、子供に気持ちや姿勢の変化が見られるとの回答があった。

<参考：令和元年度開催概要>

日 程	8月6日(火)～8月9日(金)(3泊4日)	
場 所	静岡県庁※初日のみ、静岡県総合教育センター(掛川市)	
対 象	県内の中学1・2年生 30人 (応募者数107人から抽選)	
参加費	無料(往復交通費除く)	
内 容	講師による講義 (50音順、敬称略)	池上 重弘(静岡文化芸術大学副学長) 小野澤宏時(ラグビー元日本代表、アザレア・セブン監督) 加藤百合子((株)エムスクエア・ラボ代表取締役) 川勝 平太(静岡県知事) 斎藤 成也(国立遺伝学研究所教授) 矢野 弘典((一社)ふじのくにづくり支援センター理事長) 若村麻由美(俳優) SPAC劇団員((公財)静岡県舞台芸術センター)
	交流・実技等 グループディス カッション・発表	外国人留学生・ALTとの交流、SPAC俳優による表現指導 テーマ「みんな知事になって理想のまちをつくろう」

○未来を切り拓く Dream 授業・賀茂版 (賀茂地域広域連携会議 教育委員会の共同設置専門部会※)

※賀茂地域1市5町教育委員会、県教育委員会、県

要旨：「賀茂地域教育振興方針」に基づき、「賀茂は一つ」の想いのもと、ふるさとに誇りと愛着を持ち、地域の発展に貢献できる「賀茂の子」を育む。

- ・令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大状況を踏まえ、R3.2.6に賀茂キャンパスを拠点にリモートで実施した。
- ・令和3年度は、賀茂地域の中学生を対象に、地域に思いを寄せ力を尽くしている講師陣による講義・体験活動を実施予定。

2 「有徳の人」づくりに向けた重点取組方針に係る事業

1 「知性を高める学習」の充実

番号	事業名	担当課名	事業概要	R3 予算案 (千円)
1	学びを拡げるICT活用事業	教育政策課	・ 県立学校へのICT支援員の派遣	11,115
2	学校情報化推進事業	教育政策課	・ 県立学校校務用パソコン更新及び校務効率化のためのシステム運用経費	316,600
3	新時代の学びを支える教育環境充実事業	教育政策課	・ GIGAスクールホーターの配置 ・ オンライン学習用のWeb会議システム (zoom)	39,371
4	GIGAスクールサポート充実事業	教育政策課	・ 低所得世帯の高校生貸与用タブレット端末、モバイルルータの整備 ・ 授業映像配信等に伴う補償金 ・ 学習管理システムの導入実証	(2月補正) 282,000 36,800
5	静岡式35人学級編制	義務教育課	・ 国の施策による小1、小2に加え、小3～6年、中1～3年について静岡式35人学級編制を実施	107 (人)
6	小中学校学習支援事業	義務教育課	・ 学力向上推進のため推進協議会の実施	2,285
7	補習等のための指導員等派遣事業	高校教育課	・ 基礎学力の確実な定着を図るため外部人材等を活用した学習支援を実施	13,800
8	新時代を拓く高校教育推進事業	高校教育課	・ 新しい時代の多様な学習ニーズに対応するため、普通科改革、新学科等の具現化、実学系学科における産学官連携を進める	100,000
9	「読書県しずおか」づくり総合推進事業	社会教育課	・ 県高等学校ビブリオバトルの実施 ・ 子ども読書アドバイザー養成講座の開催 ・ 読書がトブックによる読書活動の啓発	2,067
10	私立小中高経常費助成	私学振興課	・ 特別配分枠を設け、社会人教員の活用や職業体験、ボランティア等の取組に応じ加算	14,309,100
11	私立学校サポートスタッフ配置等事業費助成	私学振興課	・ 学習指導員、スクール・サポート・スタッフの追加的的配置に対する助成	69,400

2 「技芸を磨く実学」の奨励

番号	事業名	担当課名	事業概要	R3 予算案 (千円)
1	地域産業を支える実学奨励事業	高校教育課	・ 最新設備の活用による実践的専門教育の実施	60,000
2	実学推進フロンティア事業	高校教育課	・ 専門的職業人を育成するための国事業採択校への支援 ・ 産業界からの特別教諭の招請等	27,000
3	次代を担う人材育成事業（うち「地域学」推進事業）	高校教育課	・ 地域を理解し、地域に貢献する人材を育成するため、伊豆ジオパーク、富士山等、学校周辺地域の特色を生かした学習活動を推進	次代を担う人材育成事業の一部
4	スマート専門高校推進事業	高校教育課	・ 地域産業を支える職業人の育成のため、職業系専門高校に最先端のデジタル化に対応した産業教育装置の整備	〔2月補正〕 1,838,000
5	オリンピック・パラリンピック教育推進事業	健康体育課	・ オリ・パラを題材とした授業の実施や選手招聘（50校を指定）	6,000
6	スポーツ人材活用推進事業	健康体育課	・ 指導者不足の中学校、高等学校の部活動及び地域スポーツ教室等へ優秀な指導者を派遣するため、スポーツ人材バンクを活用し、スポーツの多様化と充実を図る	94,535
7	部活動改革推進事業	健康体育課	・ 持続可能な部活動と教員の負担軽減のため、実践研究を行う市町を支援	2,626
8	ラグビー聖地化推進事業	スポーツ政策課	・ ラグビー精神継承のため、体験授業等を実施 ・ ラグビーを通じた青少年の国際交流	124,800
9	競技力向上対策事業	スポーツ振興課	・ 国民体育大会などの国内主要競技会で活躍するアスリートの育成と指導者の育成及びアスリートの雇用支援	303,300
10	2020東京オリンピック・パラリンピック「ふじのくに」スポーツ推進事業	スポーツ振興課	・ 指定強化選手が強化に要する自己負担額に対する一定の割合を補助	23,000
11	東京2020オリンピック・パラリンピック自転車競技開催推進事業（うち、学校連携観戦プログラム）	オリンピック・パラリンピック推進課	・ 県内小・中・高・特別支援学校の児童、生徒等を自転車競技へ観戦招待	〔2月補正〕 18,500 10,000
12	東京2020オリンピック・パラリンピック自転車競技開催推進事業（うち、学生等オリパラ運営体験プログラム）	オリンピック・パラリンピック推進課	・ 高校生・大学生等に大会の準備・運営を通じた、スポーツの価値や魅力等を学び、参画する機会の創出	3,000

番号	事業名	担当課名	事業概要	R3 予算案 (千円)
13	舞台芸術センター事業 費助成	文化政策課	・ 静岡県舞台芸術センター（SPAC） の運営に対する助成	235,000
14	子どもが文化と出会う 機会創出事業（うちふ じのくに子ども芸術大 学運営事業）	文化政策課	・ 第一線で活躍するアーティスト等による 体験・創造講座及びグランシップ等 での学校単位での鑑賞機会の提供	14,000
15	子どもが文化と出会う 機会創出事業（うち音 楽プログラム、演劇プ ログラム）	文化政策課	・ 将来を担う子供たちを対象に、県内各 地の学校やホールを訪問し、音楽及び 演劇公演等を開催するほか、未就学児 が親子で楽しめるコンサートを開催	74,270
16	美術館運営事業	文化政策課	・ 広く県民に美術作品の鑑賞と創造活動 の場を提供	331,851
17	グランシップ管理運営 事業	文化政策課	・ グランシップ等において、広く県民に 文化芸術の鑑賞機会等を提供	856,000
18	ふじのくに地球環境史 ミュージアム管理運営 事業	文化政策課	・ 広く県民に自然史と環境史に係る調査 研究成果及び学びの場を提供	203,163
19	「演劇の都」推進事業	文化政策課	・ SPACを中核とした人材育成、観光・交 流の拡大、演劇活動の活発化等を進 め、「演劇の都」づくりを推進	25,300
20	体験学習・出前講座	文化財課	・ 埋蔵文化財センター職員がセンター又 は学校に出向き、歴史学習及び体験学 習を実施	埋蔵文化財 センター管 理運営費の 一部
21	「富士山」後世への継 承推進事業（うち富士 の国づくりキッズ・ス タディ・プログラム関 係経費）	富士山世界遺 産課	・ 浮世絵を使った社会科教材を通じて、 小学生に富士山の文化的価値を伝え、 富士山に恥じるところのない人づくり を行う	1,000
22	「富士山」後世への継 承推進事業（うち富士 山万葉集関係経費）	富士山世界遺 産課	・ 富士山万葉集の印刷（増刷） ※富士山万葉集は、富士山世界遺産セ ンターで活用	100
23	富士山世界遺産セン ター管理運営事業	富士山世界遺 産センター	・ 富士山世界遺産センターにおいて、世 界遺産富士山に関する講座や展示など による情報発信を行う	57,931
24	私立小中高経常費助成 （再掲）	私学振興課	・ 特別配分枠を設け、社会人教員の活用 や職業体験、ボランティア等の取組に 応じ加算	14,309,100
25	「食の都」づくり推進 事業	マーケティング 課	・ 食の都づくり仕事人と連携した食の魅 力の発信等を通じ、県産食材の消費拡 大を図る	32,900

番号	事業名	担当課名	事業概要	R3 予算案 (千円)
26	「30歳になったら静岡県！」応援事業	労働雇用政策課	・首都圏に在住する30歳前後の本県出身者へSNSによる情報発信を行い、UIターン就職を促進	10,000
27	ふるさととつながる「ふじのくにパスポート」事業	労働雇用政策課	・高校等卒業生に、静岡県の魅力的な情報を継続的に発信 ・高校等卒業生に対して「ふじのくにパスポート」配布（4万枚）	8,500
28	働き方改革推進事業	労働雇用政策課	・企業向けにセミナーやアドバイザー派遣により、働き方改革や、女性、シニア、外国人などの多様な人材が活躍できる職場づくりを支援	11,942
29	しずおかジョブステーション運営事業	労働雇用政策課	・学生、若者等に対する就職相談やセミナーを実施	113,800
30	大学生インターンシップ等推進事業	労働雇用政策課	・学生の就業意欲の醸成を図るため、インターンシップ等を促進	10,600
31	障害者職場定着支援事業	労働雇用政策課	・障害のある人の職場定着を支援するため、ジョブコーチを派遣するとともに、企業内ジョブコーチを養成・強化する	46,090
32	障害者雇用企業支援事業	労働雇用政策課	・障害のある人の求人開拓からマッチングまでを一元的に支援する障害者雇用推進コーディネーター等を配置	73,400
33	技能の場力強化事業	職業能力開発課	・技能マイスターが小中高校で職業観を語る出前講座を実施 ・小中学生が技能士の指導のもとで1つのものを作り上げる「WAZAチャレンジ教室」を開催 ・技能競技大会出場選手の育成強化	20,687
34	職業能力開発総合推進事業	職業能力開発課	・工科短期大学校、技術専門校、あしたか職業訓練校の若年者訓練を実施 ・工科短期大学校等における在職者訓練、離転職者訓練を実施	242,268
35	デジタル化等促進職業訓練事業	職業能力開発課	・社会環境の変化が続く中、デジタル化等の技術革新に対応できる人材を育成するための在職者訓練を実施	15,400
36	技術専門校障害者再就職支援事業	職業能力開発課	・工科短期大学校等が事業主や民間訓練施設等に委託して、障害のある人の態様に応じた職業訓練を実施	99,492
37	離職者等再就職支援事業	職業能力開発課	・工科短期大学校等が民間教育訓練機関等に委託し、求人・求職ニーズに合った再就職支援のための職業訓練を実施	505,265
38	技術専門校等施設改修事業	職業能力開発課	・工科短期大学校・技術専門校・あしたか職業訓練校の改修を実施	101,400

番号	事業名	担当課名	事業概要	R3 予算案 (千円)
39	職業能力開発短期大学 校整備事業	職業能力開発 課	・ 令和3年4月に開校する県立工科短期 大学校の訓練機器の整備、既存旧校舎 の解体工事等を実施	401,000
40	工業技術研究所管理運 営	商工振興課	・ 試験研究の連絡調整、関係団体、国及 び独立行政法人の研究機関等との連 携、研究成果の広報、研究員の研修等 を行い、本県産業の発展に寄与する高 度技術の開発と現場への迅速な普及を 図る	73,751
41	農林畜産技術研究所管 理運営	農業戦略課	・ 試験研究の連絡調整、関係団体、国及 び独立行政法人の研究機関等との連 携、研究成果の広報、研究員の研修等 を行い、本県産業の発展に寄与する高 度技術の開発と現場への迅速な普及を 図る	185,964
42	農林大学校専門職大学 移行事業	農業ビジネス 課	・ 農林大学校の専門職大学への移行を推 進するため、新学生寮等を整備	1,852,900
43	農林環境専門職大学管 理運営	農業ビジネス 課	・ 農林業経営及び生産に関する実践的な 知識・技術を中心とした教育研究を行 うため、大学を管理運営する	396,248
44	ふじのくに茶の都 ミュージアム管理運営 事業	お茶振興課	・ 愛飲条例に基づき、小中学校等の施設 利用を積極的に受け入れるとともに、 若者がお茶に関心を持つための体験機 会を提供	160,041
45	農業高校におけるAI学 習支援システム導入支 援事業	農芸振興課	・ 栽培技術を見える化するAI (Agri Infoscience ; 農業情報科学) による 学習教材を作成し、生徒の技術習得を 支援	5,000
46	水産・海洋技術研究所 管理運営	水産振興課	・ 試験研究の連絡調整、関係団体、国及 び独立行政法人の研究機関等との連 携、研究成果の広報、研究員の研修等 を行い、本県産業の発展に寄与する高 度技術の開発と現場への迅速な普及を 図る	76,600
47	漁業高等学園管理運 営、漁業高等学園庁舎 管理	水産振興課	・ 全国唯一の高度漁業専門校である漁業 高等学園において、実技訓練を多く取 り入れた実践教育を行い、即戦力とな る漁業者を育成	33,986
48	水産業担い手育成推進 事業	水産振興課	・ 水産業普及指導員や漁業士などが小中 学生向けの出張授業や現地見学会を開 催するなど、子供たちが仕事の現場を 体験する機会を増やしている	2,408
49	建設産業担い手確保・ 生産性向上支援事業	建設業課	・ 静岡どぼくら講座（建設現場体感見 学会、親子インフラツーリズム、小学 生向け実学講座等）による建設産業の 理解促進、新技術交流イベントの実施 による建設産業の生産性向上	9,500

3 学びを支える魅力ある学校づくりの推進

番号	事業名	担当課名	事業概要	R3 予算案 (千円)
1	スクール・サポート・スタッフ配置事業	義務教育課	<ul style="list-style-type: none"> ・教員の多忙化解消のため、事務作業等を代行する地域の人材配置 ・スクール・サポート・スタッフの配置 	441,653
2	幼児教育連携推進事業	義務教育課	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児教育に携わる教職員の研修会の実施 ・市町や園、アドバイザーの課題解決に向けた幼児教育支援員の配置 ・公立幼稚園等へのICTの助成 	8,797
3	幼稚園等新型コロナ対策体制整備事業費助成	義務教育課	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症対策のため、衛生用品購入費等の助成 	〔2月補正〕 47,000
4	小中学校特別支援教育充実事業	義務教育課	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校の通常学級への学習支援員の配置 	104,125
5	コミュニティ・スクール推進事業	義務教育課	<ul style="list-style-type: none"> ・市町導入に向け説明会・訪問等 ・運営委員研修 ・コミュニティ・スクールディレクターの配置 	4,545
6	コミュニティ・スクール推進事業	高校教育課	<ul style="list-style-type: none"> ・学校内外の教育力向上のため、家庭や地域等とともに子供を育てていくという視点に立ち、地域住民等と学校が協働する体制（コミュニティ・スクール制度）を構築する 	6,473
7	コミュニティ・スクール推進事業	特別支援教育課	<ul style="list-style-type: none"> ・学校内外の教育力向上のため、家庭や地域等とともに子供を育てていくという視点に立ち、地域住民等と学校が協働する体制（コミュニティ・スクール制度）を構築する 	3,310
8	特別支援学校新型コロナ対策業務サポート事業	特別支援教育課	<ul style="list-style-type: none"> ・教員の負担軽減のため、特別支援学校に消毒作業などを行う支援スタッフを配置 	122,700
9	特別支援学校外部専門員活用事業	特別支援教育課	<ul style="list-style-type: none"> ・高等部卒業後の社会自立と生活自立を支援するため、就労促進専門員を配置し、障害特性に応じた進路を開拓する 	27,300
10	特別支援学校管理運営	特別支援教育課	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学校の管理運営、スクールバスの運行を行う ・伊豆の国特別支援学校、浜松みをつくし特別支援学校の開校 	1,722,000
11	私立幼稚園障害児教育費助成	私学振興課	<ul style="list-style-type: none"> ・障害児が2名以上在籍する私立幼稚園等に対し助成 	257,936
12	私立幼稚園経常費助成	私学振興課	<ul style="list-style-type: none"> ・特別配分枠を設け障害児が1名在籍する私立幼稚園に対し助成 	3,475,000

番号	事業名	担当課名	事業概要	R3 予算案 (千円)
13	私立特別支援学校教育費助成	私学振興課	・ 特別な支援を必要とする児童・生徒の就学機会の確保等を図るため私立特別支援学校に対し助成	69,639
14	私立学校サポートスタッフ配置等事業費助成(再掲)	私学振興課	・ 学習指導員、スクール・サポート・スタッフの追加的配置に対する助成	69,400
15	認定こども園等整備事業費助成	こども未来課	・ 認定こども園の創設等を行う市町に対する助成	770,000
16	保育士等確保対策事業	こども未来課	・ 保育人材確保のための無料職業紹介・相談などの事業を実施するほか、出張相談会の開催や学生向け現場体験実習を実施	15,267
17	保育士等キャリアアップ研修事業	こども未来課	・ 専門性の高い指導的役割を担う保育士の養成を目的とした、処遇改善の要件である研修を実施	40,000
18	保育士等働き方改革推進事業	こども未来課	・ 保育所等における勤務環境改善の支援のため、施設におけるコンサルティングを実施	14,230
19	保育士試験合格応援事業	こども未来課	・ 保育士試験の直前に、筆記試験対策の集中講座を実施	2,300
20	障害者働く幸せ創出事業	障害者政策課	・ 「障害者働く幸せ創出センター」を拠点として、障害のある人の働くことに関する総合的支援を実施	49,095
21	障害者就業・生活支援センター(生活支援等事業)	障害者政策課	・ 障害のある人に対して、自立した就業生活の実現を図るため、就業面及び生活面での一体的な支援を実施	37,744
22	知的障害者等居宅介護職員養成研修事業	障害者政策課	・ 知的障害者等が居宅介護従事者などの福祉の担い手となるように養成研修会を県内5か所で開催	9,000

4 グローバル人材の育成

番号	事業名	担当課名	事業概要	R3 予算案 (千円)
1	青少年の国際交流推進事業	教育政策課	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日中青年代表交流発展事業 ・ モンゴル高校相互交流事業 ・ モンゴル教員相互派遣事業 	13,721
2	グローバル人材育成事業	教育政策課	<ul style="list-style-type: none"> ・ 創設した基金を財源として、高校生等の海外留学への支援、海外インターンシップの実施等 	45,000
3	しずおか型英語教育充実事業（小・中）	義務教育課	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小中学校で指導するALT資質向上研修 ・ 外部専門機関と連携した英語教育改善プランの推進 	1,456
4	世界にはばたく人材育成事業	高校教育課	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高校生の留学支援 ・ 国際競争力を身に付けたグローバルリーダーの育成 ・ 外部専門機関と連携した英語指導力向上事業 	19,720
5	多文化共生推進事業、県民国際理解推進（うち、国際交流員（CIR）の活用）	多文化共生課	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国際交流員が県内小中高校等へ出張し、交流員の母国の文化や暮らしを子供たちに紹介 	1,034
6	未来を切り拓く多様な人材育成推進事業	大学課	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県内大学のグローバル化支援、外国人留学生の受入促進や滞在支援、日本人学生の海外留学促進、国際学生寮の整備等 	99,900
7	私立学校外国語教育支援事業費助成	私学振興課	<ul style="list-style-type: none"> ・ 私立学校の国際化の推進とグローバル人材の育成を図るため、JET-ALTを配置する私立学校に対し助成 	7,500
8	私立小中高経常費助成（再掲）	私学振興課	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特別配分枠を設け、国際交流活動や外国人教員の雇用等の取組に応じて加算 	14,309,100
9	私立各種学校運営費助成	私学振興課	<ul style="list-style-type: none"> ・ 義務教育に準じる教育を行う外国人学校の運営費助成 	20,946

5 イノベーションを牽引する人材の育成

番号	事業名	担当課名	事業概要	R3 予算案 (千円)
1	新時代を拓く高校教育 推進事業（再掲）	高校教育課	<ul style="list-style-type: none"> 新しい時代の多様な学習ニーズに対応するため、普通科改革、新学科等の具現化、実学系学科における産学官連携を進める 	100,000
2	未来を切り拓くDream授 業（才徳兼備の人づく り推進事業内）	総合教育課	<ul style="list-style-type: none"> 自らの能力を更に伸ばすきっかけを与えるため、中学生を対象に一流の講師陣の講義等を実施 	1,663
3	ふじのくにICT人材 育成事業	産業イノベー ション推進課	<ul style="list-style-type: none"> 本県の経済発展を支える上で重要な役割を担うAI、ICT人材の確保・育成の推進 	111,400

6 高等教育機関の機能強化

番号	事業名	担当課名	事業概要	R3 当初案 (千円)
1	新時代を拓く高校教育推進事業（再掲）	高校教育課	・ 大学と連携し研究者の招請等を行い、未来へのスペシャリストを育成する	100,000
2	静岡県立大学支援事業	大学課	・ 静岡県公立大学法人の運営に係る経費に対して運営費交付金等を交付	4,974,000
3	静岡文化芸術大学支援事業	大学課	・ 公立大学法人静岡文化芸術大学の運営に係る経費に対して運営費交付金等を交付	1,772,000
4	未来を切り拓く多様な人材育成推進事業（再掲）	大学課	・ ふじのくに地域・大学コンソーシアムへの支援、学術フォーラムの開催等、大学間連携の推進や学術の振興	99,900
5	県立大学衛生環境改善事業費助成	大学課	・ コロナ対策のため、静岡県立大学及び静岡文化芸術大学のトイレの改修費に対する助成	〔2月補正〕 155,000

7 新しい時代を展望した教育行政の推進

番号	事業名	担当課名	事業概要	R3 予算案 (千円)
1	才徳兼備の人づくり推進事業	総合教育課	<ul style="list-style-type: none"> 総合教育会議や地域自立のための「人づくり・学校づくり」実践委員会を開催し、社会総がかりの教育の実現を図る 	23,700

8 地域ぐるみの教育の推進

番号	事業名	担当課名	事業概要	R3 予算案 (千円)
1	生涯学習情報発信事業	社会教育課	<ul style="list-style-type: none"> 生涯学習情報発信システム「まなぼつと」による生涯学習情報の提供 しずおか県民カレッジ単位・称号の付与 	973
2	地域学校協働活動推進事業	社会教育課	<ul style="list-style-type: none"> 地域学校協働本部の設置や放課後子供教室の実施促進 学校を核とした地域づくりを目指した体制整備 	43,950
3	「しずおか寺子屋」推進事業	社会教育課	<ul style="list-style-type: none"> 大学生等の地域人材を活用した「しずおか寺子屋」学習支援の推進 	4,640
4	官民連携家庭教育支援事業	社会教育課	<ul style="list-style-type: none"> 企業等に「家庭の日」設定促進 企業内家庭教育講座実施 家庭教育支援推進企業表彰 	213
5	みんながつながる家庭教育推進事業	社会教育課	<ul style="list-style-type: none"> 家庭教育支援員の養成 家庭教育支援員のフォローアップ研修の開催 家庭教育支援チームによる家庭教育支援の促進 	893
6	家庭教育支援情報発信事業	社会教育課	<ul style="list-style-type: none"> 「ケータイ・スマホルール」カレンダーの作成、配布 「ケータイ・スマホルール」アドバイザーの養成 小中学校ネット安全・安心講座の開催 	784
7	青少年対策総合推進事業（子ども・若者計画）	社会教育課	<ul style="list-style-type: none"> ふじのくに i (アイ) マップによる支援団体等の情報提供 困難を有する子ども・若者及びその家族を対象とした合同相談会の開催 	477
8	才徳兼備の人づくり推進事業（再掲）	総合教育課	<ul style="list-style-type: none"> 総合教育会議等を開催し、社会総がかりの教育の実現を図る 未来を切り拓くDream授業実施 人づくり推進員が園児、児童の保護者や地域住民に対し、子育てやしつけ等に関する助言等を行う 	23,700
9	リカレント教育推進事業	大学課	<ul style="list-style-type: none"> リカレントプログラム構築のための産学官による検討体制の整備 	2,000
10	消費者行政総合推進事業	県民生活課	<ul style="list-style-type: none"> 県民生活センターの職員、相談員による消費者被害防止及び消費者教育の出前講座の実施（予算額の内数） 	75,282
11	消費生活関係団体事業費助成	県民生活課	<ul style="list-style-type: none"> 消費者団体による消費者被害防止及び消費者教育の出前講座の実施（予算額の内数） 	6,290

番号	事業名	担当課名	事業概要	R3 予算案 (千円)
12	消費者行政強化促進事業	県民生活課	・消費者教育講師による消費者被害防止及び消費者教育の出前講座の実施（予算額の内数）	87,500
13	NPO推進事業	県民生活課	・協働に関する情報の発信、NPOの組織運営基盤の強化支援、社会貢献活動への参加促進の取組等を実施	19,615
14	DXによるNPO活動活性化を通じた社会貢献活動促進事業	県民生活課	・NPOのDXを支援するため、ICT人材育成研修等を実施。（予算額の内数）	7,698
15	地球に優しい“ふじのくに”推進事業（うち、こども環境作文コンクール）	環境政策課	・小中学生対象の環境をテーマとする作文コンクールの開催	397
16	地球温暖化対策推進事業（うち、ふじのくにCOOLチャレンジの推進）	環境政策課	・温暖化対策アプリ「クルポ」の運営	4,000
17	県民参加の森づくり・緑化推進事業	環境ふれあい課	・県民参加の森づくり及び緑化の推進	2,547
18	自然ふれあい施設管理運営	環境ふれあい課	・県有自然ふれあい施設等（11箇所）の維持管理、運営	18,931
19	自然ふれあい施設管理運営Ⅱ	環境ふれあい課	・「静岡県立森林公園森の家施設」「静岡県立森林公園」「静岡県県民の森施設」の管理運営における指定管理者に係る経費	101,547
20	食ロス削減推進事業	廃棄物リサイクル課	・県民に食品ロス削減に向けた啓発事業を実施	1,500
21	水資源企画調整事業（うち、水の出前教室）	水利用課	・県職員が小学校に出向き、水資源の重要性や水質保全の認識を啓発するための出前講座を実施	324
22	水資源企画調整事業（うち、水の週間記念作文コンクール）	水利用課	・水に関する理解を深めるため、次世代を担う小・中学生を対象に作文コンクールを実施	363
23	ボランティア振興事業費等助成（うち福祉教育推進事業）	地域福祉課	・地域福祉教育推進委員会の開催 ・地域福祉教育担当者会議の開催 ・福祉教育実践者の派遣	2,000
24	福祉人材確保対策事業（うち福祉人材参入促進事業）	地域福祉課	・学校訪問による福祉職セミナーの実施 ・施設体験ツアー県内3箇所	17,350

番号	事業名	担当課名	事業概要	R3 予算案 (千円)
25	介護人材就業・定着促進事業（うち介護の未来ナビゲーター事業）	介護保険課	・ 県内若手介護職員「介護の未来ナビゲーター」を県内の中学校、高等学校、大学等に派遣して介護の仕事のやりがい等を伝える出前授業を実施	11,200
26	介護人材就業・定着促進事業（うち介護のしごと体験事業）	介護保険課	・ 介護分野への興味・関心を高めてもらうため、小学3、4年生とその保護者を対象に、介護施設見学及び仕事体験ができるバスツアーを開催	3,500
27	血液事業対策費（うち献血思想定着推進事業）	薬事課	・ 高等学校における献血セミナーの推進	1,416
28	障害者職場定着支援事業（再掲）	労働雇用政策課	・ 障害のある人の職場定着を支援するため、ジョブコーチを派遣するとともに、企業内ジョブコーチを養成・強化する	46,090
29	障害者雇用企業支援事業（再掲）	労働雇用政策課	・ 障害のある人の求人開拓からマッチングまでを一元的に支援する障害者雇用推進コーディネーター等を配置	73,400
30	技術専門校障害者再就職支援事業（再掲）	職業能力開発課	・ 工科短期大学校等が事業主や民間訓練施設等に委託して、障害のある人の態様に応じた職業訓練を実施	99,492
31	離職者等再就職支援事業（再掲）	職業能力開発課	・ 工科短期大学校等が民間教育訓練機関等に委託し、求人・求職ニーズに合った再就職支援のための職業訓練を実施	505,265

9 誰もが夢と希望を持ち社会の担い手となる教育の推進

番号	事業名	担当課名	事業概要	R3 予算案 (千円)
1	外国人等学ぶ機会拡充事業	義務教育課	・外国人相談員、スーパーバイザー、日本語指導コーディネーターの配置	15,400
2	夜間中学設置事業	義務教育課	・新たな学びの場や学び直しの場を確保し、義務教育の機会を保障 ・有識者会議の開催、先進県の視察	2,000
3	日本語指導を必要とする子ども支援事業	義務教育課	・翻訳機のレンタル ・「やさしい日本語」活用研修の実施	3,500
4	ハートフルサポート充実事業	義務教育課	・スクールカウンセラーの配置 ・スクールソーシャルワーカーの配置	361,040
5	スクールロイヤー活用事業	義務教育課 高校教育課 特別支援教育課	・学校におけるいじめ等への対応のため、法務専門家への相談体制を構築し、学校の諸課題の早期解消、いじめ等の事案の未然防止に向けた取組等を推進	4,533
6	生徒指導等推進事業	高校教育課	・スクールカウンセラーの配置 ・スクールソーシャルワーカーの配置 ・精神科医への相談体制整備等	38,178
7	スクールネットパトロール	高校教育課	・インターネットを通じて行われるいじめ等の問題に対応するため、公立学校・私立学校へのスクールネットパトロールを実施	2,000
8	高等学校就学支援事業	高校教育課	・公立高等学校に在学する生徒に対して就学支援金を支給し、保護者の経済的負担の軽減を図る	5,876,917
9	高等学校等奨学事業	高校教育課	・経済的に修学が困難な高校生等に対し、奨学給付金の支給、教育奨学金等の貸付による支援を実施し、経済的負担の軽減を図る	652,062
10	外国人生徒みらいサポート事業	高校教育課	・企業等と連携し、外国人生徒に対する日本語教育やキャリア形成に向けた支援を実施	15,300
11	特別支援学校超早期教育推進事業	特別支援教育課	・視覚・聴覚特別支援学校における乳幼児の望ましい発達援助のために乳幼児発達支援指導員を配置	8,596
12	ネット依存対策推進事業	社会教育課	・Webシステムによるネット依存セルフチェックの促進 ・自然体験回復プログラムの実施 ・ネット依存対策講演会の開催	4,000
13	私立高等学校等就学支援金等助成	私学振興課	・私立高等学校等に在学する生徒に対して就学支援金を助成し、保護者の授業料負担を軽減	6,962,190

番号	事業名	担当課名	事業概要	R3 予算案 (千円)
14	私立高等学校等奨学給付金助成	私学振興課	・ 経済的に修学が困難な高校生等に対し、給付型奨学金を交付することにより修学を奨励	450,330
15	私立高等学校授業料減免事業費助成	私学振興課	・ 私立高校が行う授業料の減免に要する経費を助成	1,321,300
16	私立学校サポートスタッフ配置等事業費助成(再掲)	私学振興課	・ 私立高等学校等のスクールカウンセラー配置等に要する経費を助成	69,400
17	心のUDプラス事業	県民生活課	・ 障害のある人や外国人への対応を想定した「心のUDプラス実践講座」や小中学校等へのUD出前講座を実施するほか、「UD特派員」(県内大学生等)や有識者によりSNSを活用してUD事例を情報発信。新たに、誹謗中傷や差別の解消を目的として、心のUDをより一層促進するための普及啓発・実践促進事業を実施(予算額の内数)	11,500
18	男女共同参画推進事業	男女共同参画課	・ 「男女共同参画の日」における県民への啓発活動等、県における男女共同参画の推進	3,141
19	ふじのくに型学びの心育成支援事業	地域福祉課	・ 生活困窮世帯の子どもに対し、「学びの場」を提供し、生活習慣の改善や学習意欲の喚起等を図ることに加え、高校生世代の子どもの実学習得、キャリア形成支援に取り組み、子どもの自立心の育成を図る	34,190
20	児童扶養手当給付費	こども家庭課	・ ひとり親家庭等の生活の安定と自立を図るため、子どもが18歳に達した最初の3月末まで手当を支給	691,000
21	ひとり親家庭等医療費助成	こども家庭課	・ ひとり親家庭等(所得税非課税世帯)の保険給付対象医療費の自己負担分を補助する市町に助成	165,000
22	母子父子寡婦福祉資金貸付金	こども家庭課	・ 母子家庭及び父子家庭並びに寡婦の福祉の向上を図るため、高校、大学等の修学資金等を貸付け	413,000
23	ひとり親家庭就学支援事業	こども家庭課	・ 児童扶養手当を受給するひとり親家庭の子どもが小学校に入学する際に就学支援費用を補助する市町に助成	5,400
24	ひとり親家庭対策総合支援事業	こども家庭課	・ ひとり親家庭等の自立を促進するため、母子家庭等就業・自立支援センターの運営などを実施	47,300

番号	事業名	担当課名	事業概要	R3 予算案 (千円)
25	ひとり親家庭放課後児童クラブ利用支援事業費助成	こども家庭課	・ 児童扶養手当を受給するひとり親家庭の子ども放課後児童クラブ利用料を軽減する市町に助成	24,500
26	社会的養護自立支援事業（子どもの居場所づくり応援事業）	こども家庭課	・ 子どもの居場所の取組を促進するため、担い手の開拓や相談支援、ボランティア等の募集やマッチング、セミナー等を実施	10,600
27	施設で暮らすこどもの大学等修学支援事業	こども家庭課	・ 児童養護施設や里親の元で暮らす子どもに対し、20歳から大学等卒業までの修学を支援	55,043
28	社会的養護自立支援事業（子どもの居場所づくり応援事業を除く）	こども家庭課	・ 施設入所等の措置終了後も引き続き支援を必要とする者に対する支援計画を策定し生活支援等を実施するほか、アパート賃借の身元保証人に対する損失補償（保険）を行う	34,636
29	SNS悩み相談窓口事業（ひとり親支援）	こども家庭課	・ 新型コロナウイルス感染症の拡大の影響を受けているひとり親を支援するため、LINEによる相談窓口を開設	9,400
30	子どもの居場所応援事業費助成	こども家庭課	・ 子どもの居場所づくり活動の促進のため、県民の寄附金を活用して、子どもの居場所づくりに取り組む団体等に助成	14,800
31	発達障害者支援体制整備事業	障害福祉課	・ 発達障害の当事者及び保護者に対する相談支援や、支援者や支援施設関係職員、特別支援学校教員への助言指導及び研修を実施	37,058
32	労働政策総合推進事業費（中小企業労働相談事業、労働教育事業）	労働雇用政策課	・ 企業及び労働者に対し、安全・安心に働ける労働条件を確保するため、労働相談への対応や労働基準法等について学ぶ労働法セミナー等を開催	20,179

10 「命を守る教育」の推進

番号	事業名	担当課名	事業概要	R3 予算案 (千円)
1	次世代防災リーダー育成事業	危機情報課	・次世代の地域防災の担い手となる県内の中学生を主な対象とし、ジュニア防災士養成講座を実施	2,813
2	私立学校サポートスタッフ配置等事業費助成（再掲）	私学振興課	・私立学校の交通安全指導員、警備員、スクールバス添乗員配置に要する経費を助成	69,400
3	私立学校耐震化促進等事業費助成	私学振興課	・私立学校の耐震化等に要する経費を助成	210,000
4	防犯まちづくり推進事業	くらし交通安全課	・小学校・特別支援学校の事業の一環として「子どもの体験型防犯講座」を含む子どもの安全教室を実施	9,109
5	通学路防犯カメラ設置事業費助成	くらし交通安全課	・子どもの見守り活動を補完するため、通学路沿いの防犯カメラの設置費用の助成を行う	8,700
6	交通安全県民運動事業	くらし交通安全課	・中学・高校1年生を対象に自転車マナー副読本を配布 ・高校生を対象に交通事故犠牲者のパネル展示等を開催 ・高齢運転者向けに危険予測トレーニングを実施 ・交通ボランティア（交通指導員等）向けに交通安全指導研修会を実施	15,670
7	薬事総合対策事業（うち薬学講座）	薬事課	・小学生、中学生及び高校生に対し、医薬品の正しい知識の普及を図るとともに、大麻・覚醒剤等の薬物の危険性や有害性を周知する	3,106
8	大麻・危険ドラッグ撲滅対策事業（うち薬学講座）	薬事課	・小学生、中学生及び高校生に対し、医薬品の正しい知識の普及を図るとともに、大麻・覚醒剤等の薬物の危険性や有害性を周知する	500